2024年８月期　決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年10月11日

上場会社名	グラントマト株式会社	上場取引所	東
コード番号	7137	ＵＲＬ	https://www.grantomato.jp
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）南條　浩	
問合せ先責任者	（役職名）取締役管理本部長	（氏名）遠藤　誠也	(TEL)0248(94)2014
定時株主総会開催予定日	2024年11月23日	配当支払開始予定日	2024年11月25日
発行者情報提出予定日	2024年11月29日		
決算補足説明資料作成の有無	：無		
決算説明会開催の有無	：無		

（百万円未満切捨て）

１．2024年８月期の業績（2023年９月１日～2024年８月31日）

（１）経営成績　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年８月期	14,541	13.4	340	53.4	329	51.5	270	8.5
2023年８月期	12,824	9.4	222	10.5	217	14.4	249	9.2

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年８月期	138.87	－	28.9	5.7	2.3
2023年８月期	129.91	－	37.7	3.8	1.7

（参考）持分法投資損益　2024年８月期　－百万円　2023年８月期　－百万円

（注）2023年８月期及び2024年８月期の潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年８月期	5,653	1,100	19.5	550.06
2023年８月期	5,871	772	13.1	402.09

（参考）自己資本　2024年８月期　1,100百万円　2023年８月期　772百万円

（３）キャッシュ･フローの状況

	営業活動によるキャッシュ･フロー	投資活動によるキャッシュ･フロー	財務活動によるキャッシュ･フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年８月期	539	△594	△499	562
2023年８月期	88	△118	98	1,117

２．配当の状況

	年間配当金			配当金総額（合計）	配当性向	純資産配当率
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年８月期	－	20.00	20.00	38	15.4	5.8
2024年８月期	－	25.00	25.00	50	18.0	5.3
2025年８月期(予想)	－	20.00	20.00		23.8	

３．2025年８月期の業績予想（2024年９月１日～2025年８月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	14,908	2.5	278	△18.4	253	△23.2	168	△37.8	84.13

※　注記事項

（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（２）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年８月期	2,000,000株	2023年８月期	1,920,000株
②　期末自己株式数	2024年８月期	－株	2023年８月期	－株
③　期中平均株式数	2024年８月期	1,947,978株	2023年８月期	1,920,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 2
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 3
（４）今後の見通し …… 3
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 3
３．財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）貸借対照表 …… 4
（２）損益計算書 …… 6
（３）株主資本等変動計算書 …… 7
（４）キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（５）財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（持分法損益等） …… 9
（セグメント情報） …… 9
（１株当たり情報） …… 10
（重要な後発事象） …… 10

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当事業年度（2023 年９月１日～2024 年８月 31 日）における我が国経済は、経済活動の正常化を背景に雇用・所得環境が改善する中で、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、不安定な国際情勢、円安の長期化、原材料価格やエネルギー価格の高騰により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

農業情勢は、全般的には生産コストの価格転嫁が進んでおり、暴落したコロナ禍以前の価格水準を超え、農業経営が成り立つ水準まで回復しております。また、農業者人口は引き続き減少しているものの、大型農業生産組織が拡大することで、一定の生産水準を保っております。

こうした中、温暖化による気候変動が今後の農業形態を大きく変える可能性が出てきており、農業生産物の品質へ影響を及ぼしているなど、楽観できる状況にはなく、激変に対応しながら積極的に事業を展開していく考えです。

このような状況のもと、農業生産者や消費者、各メーカーの皆様をつなぐサービスを提供する企業として、中期経営計画のもと事業の拡大と持続的成長のための基盤強化の実践に取り組んでまいりました。

営業概況としては、当社の主力サービスであるストア販売部門は、積極的なプロモーションと活発な営業展開により、売上高は堅調に推移しました。

農産流通部門は、米の販売数量増加に向け主力地盤である福島県の会津・県中・県南エリアの強化に加え、北関東茨城県西地区・栃木地区の強化を行い同エリアへの積極展開を行いました。

販売面においては、保管と精米設備投資による生産能力と品質の向上、ネット販売のプロモーションの実施により、インターネットの米販売が大きく拡大しました。

また、国内個人の消費増と外食需要増加に加え、地震や台風などによる個人備蓄が見られ、業務用米の需要も回復基調に転じたことから、流通・取引価格は上昇し、販売及び収益は大きく伸長しました。

インターネット販売部門は、消費財や農業関連商品等の価格の上昇があり、商品構成の充実とプロモーションの効果により販売数量も増え、販売は大きく伸長しました。

これにより、ストア販売部門は 10,575,422 千円（前年同期比 7.0％増）、農産流通部門は 2,113,997 千円（同 33.0％増）、ＦＤＣ・インターネット販売部門は 1,826,801 千円（同 36.6％増）、その他は 24,848 千円（同 53.8％増）となりました。

収益面においては、従業員の QOL 向上の為に積極的な賃上げと設備投資を行い生産性が向上したことが好影響をもたらしました。

具体的には適正売価の推進並びにプライベート商品開発と販売が増大、精米工場の効率的な運用と出荷体制により顧客満足度の向上、自社生産種苗の魅力的なアイテム追加と施設増強による生産量の増大、新事業の農業生産支援事業が順調に拡大したこともあり、生産から販売までの垂直統合がさらに進化し、当初予想を上回る収益を確保することができました。

以上の結果、当事業年度の経営成績は、売上高 14,541,070 千円（前年同期比 13.4％増）、営業利益 340,700 千円（同 53.4％増）、経常利益 329,698 千円（同 51.5％増）、当期純利益 270,519 千円（同 8.5％増）となりました。

当社の報告セグメントは「アグリソリューション事業」のみであり、セグメント別の記載を省略しております。

（２）当期の財政状態の概況

（流動資産）

当事業年度末における流動資産の残高は 3,357,184 千円で、前事業年度末に比べ 573,065 千円減少いたしました。現金及び預金の減少 533,686 千円、商品の増加 102,120 千円、未収入金の減少 130,847 千円が主な変動要因であります。

（固定資産）

当事業年度末における固定資産の残高は 2,296,418 千円で、前事業年度末に比べ 355,110 千円増加いたしました。有形固定資産の増加 296,551 千円が主な変動要因であります。

（流動負債）

当事業年度末における流動負債の残高は 2,793,582 千円で、前事業年度末に比べ 241,686 千円減少いたしました。短期借入金の減少 481,250 千円、1 年以内償還予定の社債の増加 94,000 千円、未払法人税等の増加 119,380 千円が主な変動要因であります。

（固定負債）

当事業年度末における固定負債の残高は 1,759,882 千円で、前事業年度末に比べ 304,388 千円減少いたしました。社債の減少 242,000 千円、繰延税金負債の減少 82,579 千円が主な変動要因であります。

（純資産）

当事業年度末における純資産の残高は 1,100,138 千円で、前事業年度末に比べ 328,119 千円増加いたしました。資本金の増加 48,000 千円、資本準備金の増加 48,000 千円、当期純利益 270,519 千円による利益剰余金の増加が主な変動要因であります。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物の残高は前事業年度末に比べ 554,380 千円減少し、562,820 千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは 539,154 千円の収入(前年同期は 88,183 千円の収入)となりました。税引前当期純利益 342,676 千円、棚卸資産の増加 97,170 千円、未収入金の減少 130,847 千円、仕入債務の減少 73,931 千円、法人税等の支払額 35,355 千円が主な変動要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは 594,040 千円の支出(前年同期は 118,343 千円の支出)となりました。

有形固定資産の取得による支出 538,693 千円、無形固定資産の取得による支出 34,115 千円が主な変動要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは 499,495 千円の支出(前年同期は 98,928 千円の収入)となりました。

短期借入金の純減少額 481,250 千円、社債の償還による支出 148,000 千円、株式の発行による収入 96,000 千円が主な変動要因であります。

（４）今後の見通し

当社は、持続的成長のための機能・基盤強化を推し進め、垂直統合の進展による更なる顧客満足度の向上、収益力強化と組織力の充実を目指し、取り組んでまいります。

これを踏まえ、次期会計年度については、当社事業の基軸であるストア販売部門を中心とした各販売部門において、魅力的な商品開発と活発な販売促進により更なる収益拡大を目指します。

一方、米の流通と市場価格の上昇を背景に、米の仕入価格が高値で推移しており、需給環境の変化による流通と価格の変動、インフレによるコスト増加の圧力が続くものと予想されます。また、具体的に、人的資産の開発と生産性の向上のため、引き続き給与増を積極的に進める計画であり、販売管理費は一定程度増加するものと予想しております。

以上により、2025 年８月期の業績予想につきましては、売上高 14,908 百万円(前年同期比 2.5％増)、営業利益 278 百万円(同 18.4％減)、経常利益 253 百万円(同 23.2％減)、当期純利益 168 百万円(同 37.8％減)を見込んでおります。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて算出・記述しております。しかし、こうした状況が将来にわたって経済にもたらす影響は不確実性が高く、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（ＩＦＲＳ）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向を踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

３．財務諸表及び主な注記
（１）貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2023年８月31日)	当事業年度 (2024年８月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,090,567	556,880
売掛金	150,838	173,282
商品	2,181,730	2,283,850
貯蔵品	25,907	20,957
前払費用	36,057	38,040
未収入金	411,028	280,181
その他	39,244	7,810
貸倒引当金	△5,123	△3,818
流動資産合計	3,930,250	3,357,184
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,484,201	1,768,681
構築物	354,324	385,826
機械装置	291,130	341,521
車両運搬具	248,013	285,847
器具及び備品	639,281	697,000
土地	648,751	687,042
建設仮勘定	43,598	6,289
減価償却累計額	△1,904,384	△2,070,740
有形固定資産合計	1,804,917	2,101,468
無形固定資産		
借地権	9,535	9,535
ソフトウエア	20,046	42,272
その他	49	214
無形固定資産合計	29,631	52,022
投資その他の資産		
長期前払費用	1,644	18,170
差入保証金	103,295	123,187
その他	1,820	1,570
投資その他の資産合計	106,759	142,927
固定資産合計	1,941,308	2,296,418
資産合計	5,871,558	5,653,603

（単位：千円）

	前事業年度 (2023年８月31日)	当事業年度 (2024年８月31日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	150,565	150,802
買掛金	795,211	721,042
短期借入金	1,131,250	650,000
１年以内償還予定の社債	148,000	242,000
１年以内返済予定の長期借入金	499,260	556,572
未払金	192,435	251,580
未払法人税等	3,937	123,318
未払消費税等	26,925	15,747
預り金	18,150	30,369
賞与引当金	32,380	33,071
資産除去債務	22,230	―
その他	14,920	19,079
流動負債合計	3,035,268	2,793,582
固定負債		
社債	242,000	―
長期借入金	1,526,051	1,540,894
繰延税金負債	87,134	4,554
退職給付引当金	26,359	29,982
資産除去債務	173,217	174,943
その他	9,507	9,507
固定負債合計	2,064,270	1,759,882
負債合計	5,099,538	4,553,464
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	78,000
資本剰余金		
資本準備金	66,000	114,000
資本剰余金合計	66,000	114,000
利益剰余金		
利益準備金	5,968	5,968
その他利益剰余金		
特別償却準備金	26,848	17,899
繰越利益剰余金	643,202	884,271
利益剰余金合計	676,019	908,138
株主資本合計	772,019	1,100,138
純資産合計	772,019	1,100,138
負債純資産合計	5,871,558	5,653,603

（２）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自　2022年９月１日 至　2023年８月31日）	当事業年度 （自　2023年９月１日 至　2024年８月31日）
売上高	12,824,236	14,541,070
売上原価	10,135,686	11,440,961
売上総利益	2,688,550	3,100,109
販売費及び一般管理費	2,466,478	2,759,408
営業利益	222,072	340,700
営業外収益		
手数料収入	4,956	2,281
駐車場収入	10,414	10,182
雑収入	11,645	7,988
その他	91	1,470
営業外収益合計	27,108	21,923
営業外費用		
支払利息	29,491	32,878
その他	2,006	47
営業外費用合計	31,497	32,925
経常利益	217,683	329,698
特別利益		
移転補償金	185,584	―
固定資産売却益	3,814	12,127
その他	―	850
特別利益合計	189,398	12,977
特別損失		
固定資産除却損	0	―
減損損失	24,841	―
貸倒損失	3,550	―
特別損失合計	28,391	―
税引前当期純利益	378,690	342,676
法人税、住民税及び事業税	62,914	154,736
法人税等調整額	66,347	△82,579
法人税等合計	129,262	72,156
当期純利益	249,428	270,519

（３）株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2022 年９月１日　　至 2023 年８月 31 日）

（単位：千円）

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
					特別償却準備金	繰越利益剰余金			
当期首残高	30,000	66,000	66,000	5,968	35,798	413,624	455,390	551,390	551,390
当期変動額									
剰余金の配当						△28,800	△28,800	△28,800	△28,800
当期純利益						249,428	249,428	249,428	249,428
特別償却準備金の取崩					△8,949	8,949	―	―	―
当期変動額合計	―	―	―	―	△8,949	229,578	220,628	220,628	220,628
当期末残高	30,000	66,000	66,000	5,968	26,848	643,202	676,019	772,019	772,019

当事業年度（自 2023 年９月１日　　至 2024 年８月 31 日）

（単位：千円）

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
					特別償却準備金	繰越利益剰余金			
当期首残高	30,000	66,000	66,000	5,968	26,848	643,202	676,019	772,019	772,019
当期変動額									
新株の発行	48,000	48,000	48,000				―	96,000	96,000
剰余金の配当						△38,400	△38,400	△38,400	△38,400
当期純利益						270,519	270,519	270,519	270,519
特別償却準備金の取崩					△8,949	8,949	―	―	―
当期変動額合計	48,000	48,000	48,000	―	△8,949	241,068	232,119	328,119	328,119
当期末残高	78,000	114,000	114,000	5,968	17,899	884,271	908,138	1,100,138	1,100,138

（４）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自　2022年９月１日 至　2023年８月31日）	当事業年度 （自　2023年９月１日 至　2024年８月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	378,690	342,676
減価償却費	189,698	206,352
減損損失	24,841	―
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,245	△1,304
賞与引当金の増減額(△は減少)	14,259	690
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,811	3,622
受取利息及び受取配当金	△11	△6
支払利息	29,491	32,878
固定資産売却益	△3,814	△12,127
固定資産除却損	0	―
売上債権の増減額(△は増加)	△27,572	△22,444
棚卸資産の増減額(△は増加)	12,187	△97,170
未収入金の増減額(△は増加)	△205,676	130,847
長期前払費用の増減額(△は増加)	3,039	△16,526
仕入債務の増減額(△は減少)	△114,725	△73,931
未払金の増減額(△は減少)	24,212	59,144
未払消費税等の増減額(△は減少)	△11,109	△11,178
その他	△22,990	57,561
小計	296,579	599,082
利息及び配当金の受取額	11	6
利息の支払額	△29,491	△32,878
法人税等の支払額	△178,915	△35,355
法人税等の還付額	―	8,298
営業活動によるキャッシュ・フロー	88,183	539,154
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,101	―
定期預金の解約による収入	142,665	―
有形固定資産の取得による支出	△258,187	△538,693
有形固定資産の売却による収入	9,888	19,326
無形固定資産の取得による支出	△11,338	△34,115
資産除去債務の履行による支出	―	△19,450
差入保証金の差入による支出	―	△20,000
その他	730	△1,108
投資活動によるキャッシュ・フロー	△118,343	△594,040
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	131,250	△481,250
長期借入れによる収入	1,035,000	608,000
長期借入金の返済による支出	△790,522	△535,845
社債の償還による支出	△248,000	△148,000
株式の発行による収入	―	96,000
配当金の支払額	△28,800	△38,400
財務活動によるキャッシュ・フロー	98,928	△499,495
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	68,768	△554,380
現金及び現金同等物の期首残高	1,048,432	1,117,201
現金及び現金同等物の期末残高	1,117,201	562,820

（５）財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（持分法損益等）

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

（セグメント情報）

当社の報告セグメントは「アグリソリューション事業」のみであり、記載を省略しております。

（１株当たり情報）

前事業年度 （自　2022年９月１日 至　2023年８月31日）		当事業年度 （自　2023年９月１日 至　2024年８月31日）	
１株当たり純資産額	402円09銭	１株当たり純資産額	550円06銭
１株当たり当期純利益	129円91銭	１株当たり当期純利益	138円87銭

（注）１．潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
　　　２．１株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前事業年度 （自　2022年９月１日 至　2023年８月31日）	当事業年度 （自　2023年９月１日 至　2024年８月31日）
当期純利益(千円)	249,428	270,519
普通株主に帰属しない金額(千円)	―	―
普通株式に係る当期純利益(千円)	249,428	270,519
普通株式の期中平均株式数(株)	1,920,000	1,947,978
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	―	―

（重要な後発事象）

　該当事項はありません。